

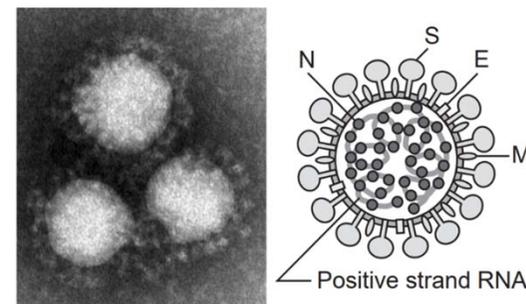
新型コロナウイルス感染症 に対する佐賀県の対応 (経過報告)

危機管理・報道局 危機管理防災課
健康福祉部 健康増進課

新型コロナウイルスが世界でまん延し、国内でも感染者が急増しています

世界の状況

- 世界全体の**感染者は約184万人、死者は11万人超**
感染者数は米国が最多の38万人超で、世界全体の半数は欧州
- WHO事務局長は3月11日にパンデミックを表明。その後も感染が拡大



国内の状況

- 岩手を除く**46都道府県で合計7,682人の感染者**（死者143人）
- 都市部を中心に感染者集団（クラスター）が次々と報告され、**医療供給体制がひっ迫しつつある地域も**
- 感染経路が特定できていない感染者が増え、**日常生活の中の感染リスクが徐々に増大**
- 4月7日、**7都府県に「緊急事態宣言」**
（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県）

九州・沖縄の状況

福岡県	373人
佐賀県	13人
長崎県	14人
熊本県	28人
大分県	43人
宮崎県	17人
鹿児島県	4人
沖縄県	72人

4/14 8:00 各県HPによる

新型コロナウイルス感染症に対し、佐賀県は常に先手、先手で取り組んできました

県内発生前から

- 国内発生初期から「情報連絡室」を設置。
また、県内においても1例目のPCR検査を実施することになった段階で、副知事トップの「対策本部準備体制」に移行
- 専門家会議で県内発生時の医療体制を協議

県内発生後 ～1つ1つの事例に 徹底した対応～

- 知事トップの対策本部を設置。本部会議は、これまで13回開催
- 感染症対策チームを危機管理センターに集め、保健福祉事務所や衛生薬業センターにリエゾンを派遣するなど、迅速な対応と状況に応じた方針決定・対策を実施
- これまでの13事例、陽性患者の協力もあり、感染元の推定と濃厚接触者の特定ができ、関係者に行動自粛要請を行うなどして徹底した封じ込め

県内での感染拡大 に備え ～先んじた対応～

医療提供体制の強化

プロジェクトM

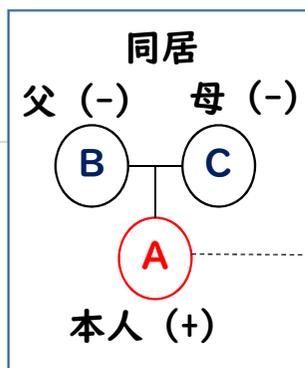
オンライン教育への挑戦

プロジェクトE



これまで県内13例。1つ1つ徹底して封じ込めを確認しています

【例】12人目



知人(+)
(県外在住)

県外で
会食

・性別・年代
・居住地



PROJECT M による感染拡大に先回りした医療提供体制の強化

before



PROJECT M



これまでの取り組み

- 佐大・指定医療機関・県における入院・転院先決定の枠組み合意 (Mシステム)
- 佐大・指定医療機関における受入可能病床増
- 軽症者受け入れ可能な協力病床の確保
- 軽症者・無症状者の滞在施設の確保
- 必要な医療資機材等の調達に向けた準備

PROJECT E によるオンライン教育への挑戦

～1人一台タブレットを実現している佐賀の強みを活かして～

自宅等での授業の実現を可能とし、日常的な遠隔教育の展開を目指します

① Emotional (課題) オンラインでの心に響く授業スタイルを確立

- ・ 同時双方向授業のモデル構築 (オンラインでの伝え方、教材の作り方等)
- ・ 教育用コンテンツの活用による授業 (授業と教育アプリのベストミックス)

② Everywhere (課題) オンライン授業を支える通信環境の確保

- ・ 授業を受ける側のWi-Fi環境の確保 (ルータの貸与、テザリング活用等)
- ・ 授業を送る側の環境整備

まずは致遠館高校で

校内での検証 (本日16:30～)

→

学校と自宅を結んだ検証 (4月18日)

危機のときにもしっかりと教育ができるようチャレンジ!

その他にも、県民の皆様にご安心いただけるよう、様々な対策を進めています

ウイルス検査の体制整備

◆PCR検査機器整備、検査試薬等購入

PCR検査機器の増設、検査試薬等の追加購入

◆民間検査機関への検査委託

ウイルス検査を実施する医療機関に検査を委託



企業の休業等による影響への対応

◆個人向け緊急セーフティネット貸付

休業等に伴い、一時的な資金が必要な方へ社会福祉協議会を通じ緊急貸付



感染防止・相談体制の整備

◆感染症指定医療機関等の設備整備

医療機関の資機材（人工呼吸器や空気清浄器等）の整備支援

◆医療機関等へのマスク・消毒液配布

医療機関や高齢者・障害者施設、保育所等にマスク等を配布

◆外国語対応の専用ダイヤル（18言語対応）の設置

帰国者・接触者相談センターに外国語対応専用ダイヤル



事業活動・就職活動の縮小への対応

◆中小企業等への緊急支援資金の利子補給

「新型コロナウイルス感染症資金繰り対策資金」の利子補給

◆Web合同企業説明会の実施

Web上で県内企業と学生との合同企業説明会を実施

◆観光需要緊急対策

誘客対策補助、割引旅行商品造成、割引クーポン発行等



今後も、県内の状況をしっかりと見極め、必要な対策を講じます

事業者の皆様へ ～新型コロナウイルスの影響を受けた皆様をお支えます～

資金繰り

◆佐賀県の金融支援策「新型コロナウイルス感染症資金繰り対策資金」

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受ける中小企業・小規模企業者の方々の資金繰りの円滑化を図ります。

- ・ 融資限度額：8,000万円（運転資金が対象）
- ・ 貸付利率：年1.3%（**県が3年間の利子全額を補給**）
- ・ 保証料率：年0%（**県が全額負担**）
※売上高の減少についてセーフティネット保証4号等の市町の認定を受けることが必要です
- ・ 貸付期間：10年（うち据置期間2年）

※既往の保証付債務の借換にも柔軟に対応します。

問い合わせ先

- ・ 佐賀県産業政策課
(0952-25-7093)
- ・ 佐賀県信用保証協会
(0952-24-4342)
- ・ 最寄りの金融機関及び商工団体

雇用の維持

◆雇用調整助成金

新型コロナウイルスの感染拡大により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主の方々が、労働者に対して一時的に休業等を行い、雇用の維持を図った場合に、休業手当、賃金等の一部を助成します。

- ・ 申請書類の大幅な簡素化：記載事項を約5割削減、計画届は事後提出可等
- ・ 助成率の引き上げ：4/5(中小企業) 2/3(大企業)
解雇等を行わない場合 9/10(中小企業) 3/4(大企業)

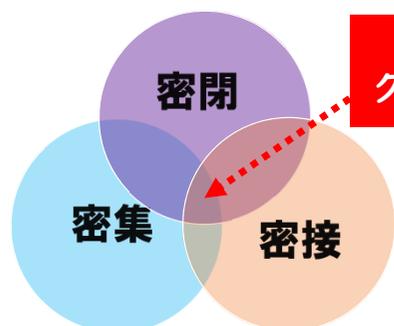
問い合わせ先

- ・ 佐賀労働局
職業対策課 助成金担当
(0952-32-7173)

今後も、事業者の皆様の声をしっかりと受け止め、必要な対策を講じます

最後に、改めてお願いします！

この感染症と戦うには、**皆さん一人ひとりの心掛けと行動が重要**です！



3つの条件の揃う場所が
クラスター発生のリスクが高い

- ◆ 換気の悪い **密閉空間**
- ◆ 多数が集まる **密集場所**
- ◆ 間近で会話する **密接場所**



これらの地域に行く必要がある時には、感染の防止に最大限の注意をお願いします

新型コロナウイルス感染を防ぐために ～最近の県内事例を参考に～

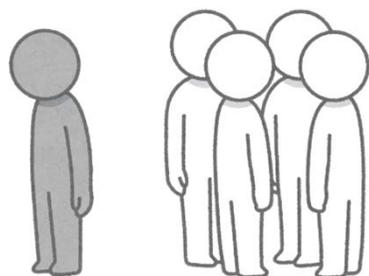
ご家族等に感染の疑いがある場合

まずはご自分やご家族がうつらないよう、そしてまわり
にうつさないよう、慎重な行動をお願いします。
これまでの県内の事例でも、みなさんの慎重な行動が、
広がりを抑えています。

- 自宅では、部屋を分けましょう
行動の動線を分け、手すりやドアノブなど、手を
触れる場所について消毒しましょう。
- 症状のない方も、通勤や通学、買い物など、
できるだけ外出を控え、自宅で待機しましょう。

そして…感染された方等に対する心無い行為は絶対にしないでください！
悪いのはコロナウイルスであり、かかった人ではありません。

感染された方やその~~家族~~、医療関係者等に
関する~~情報~~の詮索



感染された方等に対する
不当な差別や~~偏見~~・いじめ

症状が疑われる場合やご不安なことがあれば、ためらわずにご相談ください

帰国者・接触者相談センター

次の症状がある方は、「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください

- 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている（高齢者や基礎疾患のある方は2日程度）
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある

保健福祉事務所名	電話番号	FAX番号	管轄市町
佐賀中部保健福祉事務所	0952-30-3622	0952-30-3464	佐賀市・多久市・小城市・神崎市・吉野ヶ里町
鳥栖保健福祉事務所	0942-83-2161	0942-84-1849	鳥栖市・基山町・上峰町・みやき町
唐津保健福祉事務所	0955-73-4186	0955-75-0438	唐津市・玄海町
伊万里保健福祉事務所	0955-23-2101	0955-22-3829	伊万里市・有田町
杵藤保健福祉事務所	0954-22-2104	0954-22-4573	武雄市・鹿島市・嬉野市・大町町・江北町・白石町・太良町

【対応時間】 平日 8時30分～17時15分。緊急の場合は夜間・土日も含め時間外も対応。電話の自動応答メッセージに従ってください。

一般電話相談窓口（コールセンター）

電話：0952-25-7485、FAX：0952-25-7263

受付時間：8時30分～21時（土日・祝日も実施）

外国語対応専用ダイヤル（24時間対応）

電話番号：092-687-5535

佐賀県は「慈しみあう」県です
佐賀らしく、声をかけあい、
力を合わせてのりきっていきましょう！



お問い合わせ先

危機管理・報道局 危機管理防災課

TEL : 0952-25-7026 FAX : 0952-25-7262

MAIL : kikikanribousai@pref.saga.lg.jp

健康福祉部 健康増進課

TEL : 0952-25-7075 FAX : 0952-25-7268

MAIL : kenkouzoushin@pref.saga.lg.jp